

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

特集・環境問題を考える……………2

市三役が高齢者上位10人を慰問……………6

あんひとこんひと「作庭家・緒方さん」……………8

市議選・立候補届出事務説明会は10月15日……………10

スタジアムで映画上映会……………11

10月19日(日)は市民健康福祉まつり……………12

サンメッセ鳥栖オープン2周年……………11



サガン鳥栖選手らが一日救急隊員に

鳥栖・三養基地区消防本部は9月7日、サガン鳥栖の楚輪監督を一日救急隊長に、高崙選手ら同チーム3選手と園児9人を一日救急隊員に任命。楚輪監督らは、心肺蘇生法のチラシを配布したり救急患者の応急手当・搬送訓練を行って、市民に救急業務をPRしました。

平成9年 No. 839
10 1日号



あなたは地球を、そして鳥栖を愛していますか

いま、オゾン層の破壊や酸性雨、温暖化、砂漠化の進行など地球規模の環境問題がクローズアップされています。

この原因をつくっているのが私たち人間。快適さや便利さを追求するあまり、大量生産・大量消費・大量廃棄を繰り返してきたことが地球環境をここまで悪化させました。

資源は決して無限ではありません。美しい地球、そして鳥栖の街を、将来を担う子供たちに引き継ぐためには、私たち一人ひとりが真剣にごみや水質汚染などの問題を考え、行動を起こす時期に来ているのです。

市民一人当たり年間310キロのごみを排出

鳥栖市では、ごみの減量化とごみに対する市民意識の向上を目指した「指定袋・シール制」を平成六年八月に導入し、三年余りが経過しました。

衛生処理場に搬入された可燃ごみの量は、指定ごみ袋・シール制を導入した六年度が

一万六千九百二七(定期収集分一万三千三百三十九・事業所などからの直接搬入分三千五百六十三)で、七年度は一万六千九百三十九(収集分一万二千八百十三・直接搬入分四千二百二十六)。

昨年度は一万七千六百八十八(収集分一万二千三百三十三・直接搬入分五千二百八十五)で、市民一人当たりでは、年間約三百十kg、一日で約八百五十gのごみを出していることになりました。

年度別のごみ量を見てみると、一般家庭から排出される可燃ごみは、約四%ずつと若干減少していますが、衛生処理場への直接搬入分では、年平均二〇%以上増加しています。これは、鳥栖への事業所の進出が活発で、事業所数の増加に伴って、直接搬入のご

みが増えていると考えられます。五年に一度行う事業所統計調査では、事業所数が平成三年の二千五百四十三事業所から八年までの五年間で約三百事業所も増加しているという統計が出ています。

次に不燃ごみを見てみると、六年度は指定ごみ袋・シール制導入前のかけ込み排出が多かったために三千七十七と増加していますが、七年度と昨年度は二千七前後。このうちの約六割は金属・ガラス類、空き缶などで、選別して

再資源として再生処理業者へ引き渡されます。

このほか、粗大ごみは六年度が不燃ごみと同様の理由で、四千五百三十九と大幅に増加していますが、七年度と昨年度は百弱で推移しています。粗大ごみは可燃物と不燃物に分けられ、可燃物は焼却処理、不燃物は金属・ガラス類などに分別して再生処理業者に引き渡されます。

それでは年間、ごみ処理経費にどれくらい費用がかかるかを見てみると、ごみの収集運搬、焼却にかかる経費は昨年度で約五億一千万円。一世帯当たり換算すると約二万七千円かかったことになりました。

出さない、リサイクルの2つでごみ減量化

ごみの減量化対策を大きく分けると①ごみ自体を出さないようにする②ごみを資源としてとらえ、リサイクルを推進する——の二つの方法があります。

■簡易包装でごみの増加阻止

①では、品物の過剰包装

をやめて簡易包装にしたり、家庭から出る生ごみを「生ごみ堆肥化処理容器コンポスト」などで自家処理することなどが考えられます。

簡易包装については、県が中心となってその定着に取り組んでいます。消費者には簡易包装へのPRを行うとともに、事業者に対しては簡易包装推進店を募り、品物への簡

■世界に先駆け、企業にリサイクル義務づけたドイツ

環境問題に対して前向きなヨーロッパ諸国の中でも、積極的に取り組んでいるのがドイツです。

以前からドイツでは、廃棄物の処理は埋め立て・焼却するよりも、リサイクルするべきであるという考え方があり、各自自治体が独自で古紙などの回収システムを構築。六年前には世界に先駆けて製造・流通業者に対して、紙をはじめとする包装材の引き取り・分別・リサイクルが義務づけられました。



布津原町子供クラブ会長の西村義則さん（55歳）

「布津原町子供クラブの活動の一環として年四回、三・六・九・十二月の第2日曜日に資源回収をしています。回

「その法律には、包装は必要最小限の範囲に制限する、可能な限り同一商品に再使用する、同一商品に再使用できない場合には素材的に再生使用することなどが決められ、企業も極力、容器包装廃棄物を抑えようとする姿勢がみられます。また、公共・民間の廃棄物処理システムも本格的に運営されています」とドイツを視察した古賀賢祐・市生活環境課主査は話します。

■私たち消費者もリサイクルに積極参加

日本では、ここまで踏み込んだものは、まだありません。

資源回収活動を続けています

収は新聞紙や雑誌、ポロ、ビールや酒のビンで、平均で新聞紙が六t、段ボールが一tあまり集まります。資源回収活動も二十年以上続けているので、住民の方にも定着しているようです。各家庭でも回収の日にあわせて玄関先などにためて出してもらおうようになりました。リサイクルの意識の高揚にもなり、やはり住民に定着させていくことが大事ですね」

しかし、自治体や企業、消費者の間でもどうかしてごみを減らし、環境を守ろうという動きがみられます。

埼玉県や東京都二十三区では古紙一〇〇%のオリジナルのトイレットペーパーを独自に販売しています。中身だけ詰め替えることができる商品を出したり、製品に再生原料を用いたりする企業もあります。地区単位などで実施している資源回収活動なども各地で増えています。

鳥栖市でもこうした資源回収を行う非営利の団体に平成三年度からその回収量に応じて奨励金を出して、活動をバックアップしています。当初十八だった登録団体も昨年度は七十三団体が登録。交付金額は二十八万二千四百六十一円から八百三万二千六百二十六円へと大幅に増えました。

しかし資源回収活動だけで私たち消費者の役割は終わりません。再利用してできた商品を積極的に購入・使用することも必要です。

これからは「私一人がやっても」と思うのではなく、「私一人でもやろう」と思ってみてください。一人ひとりがそうした気持ちになることで、リサイクルの輪は勢よく回り始めるのです。



会社挙げて環境問題に取り組んでいます

企業の環境問題に対する取り組みが問われている中、環境問題に熱心な企業もあります。

その一つ、村田町にある九州松下電器（株）佐賀事業場はこのほど、環境管理の国際規格「ISO14001」を取得しました。品質管理の国際規格「ISO9000」の認証されている企業・工場は同佐賀事業場を含め県内に十八社ありますが、環境管理での取得は初めて。

同佐賀事業場では、プリンターやデジタルカメラなど主にOA機器を生産。「環境管理体制の整備」「エネルギー使用量の削減」「廃棄物量の削減」「分別回収リサイクルの推進」など独自の環境方針を定め、環境対策委員会と廃棄物・省エネルギー・環境保



全・商品環境の四つの専門分科会を中心に、全従業員をあげて環境問題に取り組んできました。

なお、同佐賀事業場は同FA事業部、北九州コカ・コーラボトリング（株）鳥栖工場とともに、市が昨年度から実施している認定制度である「Eco・オフィス」にも認定されています。

家庭からの生活雑排水が汚れの原因の7割

いま、ごみの問題とともに川や海の汚れといった水質汚濁の問題が大きな環境問題となっています。

水質汚濁の原因としては産業排水と生活雑排水があげられますが、工場など事業所の排水には厳しい規制が設けら



県下から500人が参加して熱戦が繰り広げられた水泳競技（田代中プール）

第50回記念県民体育大会 42種目で熱戦・大会新17

第五十回記念県民体育大会の水泳競技が九月七日、新設された田代中学校プールで開かれました。

県内から日ごろ水泳で鍛えた小学生から高齢者までの男女・約五百人が参加。四十二種目で熱戦を繰り広げ、男女合わせて十七の大会新と三つの大会タイを記録しました。

開会式で、山下市長は「今回は五十回の記念大会。日ご

ろの練習の成果を十分に発揮してください」と激励。選手を代表して女子二十五m平泳に出場の中尾美穂子さん（28歳、轟木町）が「郷土のため力いっぱい競技します」と元氣よく選手宣誓しました。

大会は、市郡の二十四・中学校区対抗で争われ、唐津市・五中が優勝し、二位鳥栖市・鳥栖、三位西松浦郡・有田、四位伊万里市・伊万里、

五位佐賀市・城北でした。なお、大会の成績は次のとおりです（市内の三位入賞者のみ、○数字は順位）。

- 【男子】▽29歳以下50M背泳 ②阿世賀亮二（32秒76）▽同自由形③夜久弘（26秒77）▽30歳代25M平泳①松雪登（16秒66）▽同背泳①松雪登（15秒39）▽40歳代25M自由形①佐藤一広（12秒85）▽同バタフライ②阿世賀正義（14秒18）▽同平泳③牟田和正（17秒63）▽同背泳③黒髪哲男（16秒93）▽50歳代25Mバタフライ③篠原正孝（16秒25）▽同平泳②川崎正雄（19秒03）▽60歳以下25M自由形①古賀司郎（14秒49・大会新）▽百Mメドレーリレー②鳥栖（58秒31）▽二百Mリレー②鳥栖（1分48秒62）
- 【女子】▽29歳以下25M自由形①森知子（14秒13・大会新）▽同バタフライ③森知子（15秒29）▽同平泳①中尾美穂子（19秒15）▽同②竹林あゆみ（19秒47）▽30歳代25Mバタフライ②佐藤由美（16秒45）▽40歳代25M自由形②緒方タミノ（16秒79）▽百Mメドレーリレー③鳥栖（1分12秒50）【家族対抗リレー】①篠原チム（53秒42・大会新）

市内最高齢は104歳 市長らが長寿者10人を慰問

敬老の日を控えた九月三日、市長、助役、収入役が市内の長寿者上位十人を訪問、記念品を贈って長寿を祝いました。

市内の最高齢者は百四歳の久保フミさん（永吉町）。十年前から基山町の高尾病院に入院中で、お祝いに訪れた山下市長を長男の吉信さん（72

歳）夫妻と同病院の応接室で出迎えました。

久保さんは明治二十五年十月十五日生まれ。日ごろは食事も小さく刻んだものをきちんととりまします。機嫌のいいときは「湯の町エレジー」や「松の木小唄」などのなつめ口を手拍子をとりながら口ずさんでいます。



市内最高齢の久保フミさん

高齢者二位の西村ハツさん（幸津町）は久保さんより一か月ほど遅い明治二十五年十一月十一日生まれ。百四歳。病院にかかることもなくいたって健康。毎朝六時に起床し縁側の椅子でくつろぐほか、

家族と一緒にテレビを見て楽しんでみます。テレビの字幕まではつきり見えるほど目もよく、また入浴もすべて一人です。お祝いに訪れた仁田助勝助役から記念品を受け取ると、

ハツさんは「自分でもこんなに長生きするなんて驚いています。本当にありがとうございます」と元氣そうにお礼を述べました。

このほか市内の長寿者ベスト10は次の方々です（敬称略）。

- 原岡フミヨ（百一歳、田代昌町）▽栗山チト（99歳、立石町）▽重松米一郎（99歳、原町）▽江崎ミヨノ（99歳、轟木町）▽野下サミ（99歳、酒井西町）▽岡



仁田助役と談笑する高齢者2位の西村ハツさん

市社協が24時間テレビに初参加

鳥栖駅前などで街頭募金活動

市社会福祉協議会が日本テレビが毎年行っている「24時間テレビ愛は地球を救う」の募金活動に参加。八月二十三

日と二十四日の二日間、鳥栖駅前や鳥栖シテイモール、鳥栖商工団地夏まつり会場などで街頭募金活動を行いました。

募金活動には市社協や福祉施設の職員、ボランティアが



商工団地夏まつり会場での募金活動

ア活動協力校に指定されている鳥栖工業高校生徒会の生徒

ループ、ボランティア連絡協議会のみなさん、ボランティア

や鳥栖商業高校のボランティアアクラブ「インターアクト」の部員など二日間で延べ二百五十人余りが協力。日中、汗をかきながら市民らに募金を呼びかけました。

また募金活動のほか、福祉について広く考えてもらおうと、鳥栖駅前を除く募金会場では車いすを準備。買い物にきた親子などが足を止めて、車いすを体験していました。これまで24時間テレビには、県社協が中心になって佐賀市や武雄市などで募金活動を行っていましたが、今回、初めて市社協が中心になって鳥栖市内で街頭募金活動を展開。ボランティアグループの代表などで作る24時間テレビ鳥栖実行委員会が、準備を進めてきました。



少年たちのするどい技の応酬で場内を沸かせた第11回大会

日韓親善少年柔道大会 柔道とホームステイで交流

今年で十一回目を迎える日韓親善少年柔道大会が八月十三日、多目的ホールで開かれました。

同大会は鳥栖・三神地区と韓国・大邱市の小中学生が柔道を通じて交流を深めようと、毎年鳥栖市と大邱市とを

交互に訪問しているもの。今年には韓国から小中学生三十一人と役員二十四人の選手団が鳥栖市を訪問。二十一日に山下市長を表敬訪問したあと、子供たちは二十五日の帰国まで日本側選手の家などにもホームステイをして日本の生活なども体験しました。

また、親善試合には日本側から鳥栖・三神地区を中心に選抜チームの小中学生三十五人が参加。小学生の部・中学生の部に分かれて団体戦で行われ、すばやい動きと技の応酬に集まった父母らからは日韓両選手に大きな声援が飛んでいました。

犯罪の未然防止に活用を 小・中学校に防犯ベル贈る

鳥栖地区防犯協会連合会は八月二十五日、市内と基山町の小中学校計十四校に防犯ブザーを各校に十台ずつ贈りました。

生じた連続殺傷事件や春日市の女児殺害事件など、多発する児童・生徒をねらった凶悪犯罪に対処しようと贈ったもの。

これは神戸市須磨区で発

市役所会議室で行われた

贈呈式で、同連合会会長の山下市長は「最近、各地で小学生などが被害を受ける事件が多発しています。児童・生徒を守るには学校、市、地域が一体となって安全を図ることが大切。未然防止に防犯ベルを役立ててください」とあいさつ。また、坂田民雄・鳥栖警察署長は「各学校ではグループ下校、通学路点検、防犯

ブザーの活用を推進してください」と要望しました。これを受け、校長会会長の篠原春樹・基里中校長は「子供の生命を守り安全な生活ができるよう今後、防犯ベルを活用したい」とお礼を述べました。市内の小・中学校では、すでに贈られた防犯ベルと合わせ、これらを児童・生徒に貸し出すことにしています。



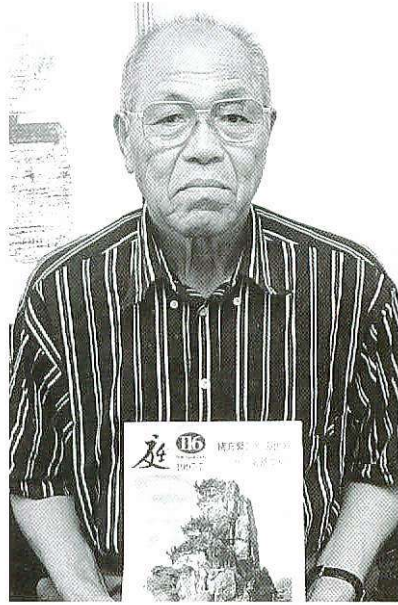
山下市長から防犯ベルを受け取る
篠原・基里中校長

作庭家として九州舞台に活躍する

緒方 克憲さん(65歳、安楽寺町)

「作庭は自然と関わりながらでき、男真利に尽きる仕事です」

それまでの農業と建設資材運搬業から造園業へと足を踏み入れたのは昭和三十七年。



特集された専門誌「庭」を手に緒方さん

幼いころから自然の風景に興味を持っていた緒方さんは、仕事の途中、目にする渓流が

発する水音や石のポリリウム感を肌で感じるうちに「これらの水や石、木を駆使してつ

くるのが庭であり、造園だ」と一念発起。時間をつくっては、京都で寺院や古い民家の庭を見たり、専門書を読みあさりしました。今では全国の主な日本庭園を知り尽くしています。

この代表的な作品が甘木センチュリーゴルフクラブ内の日本庭園。自身「一世一代の大仕事」と言うように、その景観のすばらしさは、専門誌「庭」七月号で百ページ以上をさいて特集、全国で紹介されました。

「鳥栖でも

あんひと

こんひと

62

取り図などのスケッチも独学で習得。平成元年には全国庭園設計コンクールで建設大臣表彰も受賞しました。

「小さい石一つ使うにも決しておろそかにはできない。納得できる仕事をした」。手がけた作品は、緻密な計算の中にも力強さを感じさせま

すばらしい所になりますよ。どんな石にも七つの面があり、この石の表情を見分ける目が作庭家には求められると言う。緒方さんは確実にそれを見分けることができる作庭家の一人です。

河内ダム周辺は市民の憩いの場として貴重な財産。しっかり整備すれば、もつと

楽しい農業をめざす原町・合ガモ同好会のメンバー



農業

新時代

◁77▷

「合ガモ農法で楽しい農業。肥料・除草剤の節減と省力化で一石二鳥」

原町機械利用組合(久保山勝弘組合長)の有志は、今年から合ガモを使った米作りに挑戦。田植え直後、ライスセクター横の二十六aの水田に合ガモ二十羽を放しました。

合ガモはマガモとアヒルの

合の子。水田に放せば雑草やジャンボタニシ、蛾の幼虫、ウンカ、ツマゲロヨコバイなどを食べ、糞はそのままリン分の多い有機肥料に。

「合ガモを放し飼いにしているだけで除草剤や肥料が少

なくて済み、そのうえ省力化にもなりますね。餌はくずの米麦、ジャンボタニシなどを与えています」と組合長。

八月下旬の出穂期を迎える

と合ガモがイネの穂を食べるようにするので、イネから隔離。以後は食肉用として飼育しています。「田ほめ行事で合ガモを試食したところ、大変好評でした。十二月の収穫祭では「合ガモめし」を炊いて、集落の人たちに振る舞い

たいと考えています。しかし、合ガモ農法は糞がまばらになったり、野犬・カラス対策が必要になるなど、まだまだ課題も残ります。

近所の子どもたちが学校帰りや遊びついでに合ガモを見に来ます。「農業離れが進む中で、子供たちが合ガモで農業に興味を持ってくれれば、

まだまだ始めたばかりですが、安全でうまい米をめざして、今後も続けていきたいですね。」

定住所「まっぷ

54 民生部市民課整備係

佐藤 美香



整備係では、市民のみならず窓口に出入される出生・死亡・婚姻などの届出書に基づいて審査、戸籍への記載をしたり、市内に在住される外国人の登録や人口動態事務などを担当しています。

戸籍は、身分を証明する大切なものなので、慎重に取り扱い、また、スムーズに発行できるように心がけています。

「水車の里」

立つ春の飛沫水車を包みけり
 この一句は十七歳のときの
 ものだが、山奥の河内から神
 辺のいわゆる大木川水系は昔
 から水車が多かった。嚴寒の
 つらさを光らせ、春の飛沫に
 包まれ、四季折々の水車の里
 の風景は今も脳裡にやきつい
 ている。登下校のときも、出
 征兵士を送り、戦死した兵士
 の遺骨を迎えた日々も水車は
 廻り続けていた。最上流の水

車を河内車と呼び、神辺に入
 ると上の車、下の車、特に
 「吉次の水車」で有名な権藤
 家のある上の車地区は、一番
 目から六番目まで、下から数
 えた水車の順番がそのまま家
 の呼び名となっていた。少し
 下った谷地区には水汲み水車
 もあった。モダンな水車に固
 定された竹筒が溪流を掬って
 タンクに注ぎ、その頃では珍
 しい水道生活の家があった。

それは御主人が司法書士、奥
 さんは助産婦の原家で、私も
 生まれるとき取り上げて貰っ
 た産婆さん宅であった。この
 水系の最後をしめくるよう
 に、下の車の大水車が製粉工
 場の原動力として働き、その
 宮原製粉の巨大な建物が地域
 の風物詩となったが、惜しま
 れつつ撤去されたのはつい五
 年前のことである。なお河内
 地区のターピン水車、ロクロ

材で番傘の要を製作していた
 水車、製材・発電に活躍した
 水車など思い出はつきない。
 奥、農協神辺支所の久保洋
 次郎さんと私の会話が縁とな
 り、鳥栖市が県のユニーク事
 業の指定を受け水車の復活を
 計画、おいしい米をめざして
 鳥栖基山農協が提案した水車
 精米所が平成元年三月に完
 成。マスコミを通じて話題と
 なった「杵つき水車米」は味

と珍しさが受けて全国から注
 文が殺到、鳥栖市が水車プ
 ムの中心地になった。当時全
 国誌の「田舎暮らしの本」に
 は、ドキュメント水車がで
 きるまで、「ニッポン虫瞰図」
 には、豊かさがみつける里への
 旅として特集され、いまN
 HK中央で活躍中の内山俊哉
 アナは、水車復活の現地から
 全国に実況中継の放送をして
 くれた人である。(山下)

市内十一町区から十四チー
 ム小学生約七十人が参加した
 第十六回鳥栖市子供相撲大会
 が九月七日、市民相撲場で開
 かれ、団体の部で儀徳町が三
 年ぶり九回日の優勝を飾りま
 した。
 団体戦は一チーム五人で争
 われ、儀徳町は予選リーグを
 二勝して決勝トーナメント
 に。一回戦は昨年優勝の曾根
 崎町を接戦の末、三勝二敗で

三回は全員集まって練
 習。小柄な選手が多い
 もの、しつかり基本
 から鍛えられ、すばや
 い動きと粘りのある相
 撲が特徴です。
 指導に携わる監督の
 広尾俊章さん(42歳)
 は「大会で勝ちたい気
 持ちは毎回あったが、
 なかなか優勝できなく
 て。今回は一戦ことに



基本から鍛えられ見事優勝を果たした儀徳町チーム

Viva! ビバ
 スポーツ ⑦4

第16回鳥栖市儀徳町が
 子供相撲大会優勝

3年ぶり9回日の優勝

破って波に乗り、続く
 平田町に勝って決勝へ
 駒を進めました。決勝
 戦は村田町と対戦。先
 鋒、次鋒、中堅で連勝
 して一気に勝負を決め
 ました。
 儀徳町チームは民家
 の車庫の二階を
 借り、週に二、

うまい具合に流れに乗って
 けたのが勝因。ずば抜けて大
 きい子もいないし、全員で勝
 ち取った優勝だと思えます」
 と手放して喜びます。
 なお、個人の部では曾根崎
 町の藤川元気くんが優勝を果
 たしました。

さわやかさん (54)

会社で見つけた
 株
 業所は昭和四十八年曾根
 崎町に設立し同五十年、
 今泉町の現在地に移転。
 三神地区、筑後地区を対
 象に自動車や建設機械の
 点検整備と損害保険の代
 理業務を行っています。
 従業員は三十四人。
 私は昨年四月に入社、
 主にお客様からお預かり
 した車のコンピューター



(株)モトシマ鳥栖営業所勤務

石橋 昭子さん

(19歳、村田新町)

入力や車検の手続き書類
 の作成を担当。仕事で車
 を運転する機会も多いの
 で、交通事故には気をつ
 けています。
 特技は小学一年から始
 めた書道。今後は仕事に
 生かせたらと思います。
 通勤でニコニコドー付
 近を通りますが、混雑が
 ひどいので何とか緩和で
 きないでしょうか。

市議選は11月16日(日)

十一月二十九日で任期満了となる鳥栖市議会議員選挙の日程は次のとおりです。

■立候補届出事務説明会
日 時 十月十五日(水) 午前十時

■投票日 十一月十六日(日)

■告示日 十一月九日(日)

詳しくは鳥栖市選挙管理委員会事務局(☎3507)へお尋ねください。

飲食物の提供は禁止

選挙運動に関し、だれでも、どのような名義であつても、飲食物を提供することはできません。湯茶およびこれに伴

水道

水道メーターを取り替えます

水道課では、計量法に基づき有効期限(八年)に達する水道メーターを取り替えます。

◎メーターボックスのうえに物を置かないでください。

◎メーターを取り替える間、

水が出ません。ご了承ください。

◎取り替え月の水道料金の水量と検針のお知らせの水量が異なる場合があります。

十月の日程は次のとおりです。詳しくは水道課(☎3538)へ。

- 13日(月) 秋葉町、大正町、鎗田町、神辺合町、柳団地、山都町、江島町
- 14日(火) 東町、京町、永吉町、浅井町、村田町
- 15日(水) 本鳥栖町、高田町、

パパ撮っし(107)



中尾和昭さん知枝さんの長男

圭 佑 くん
(2歳・曾根崎町)

●ママからひと言
たくましい子になってね

い通常用いられる菓子と、運動員や労務者に選挙運動期間中、法定数の弁当を提供することはできませんが、次のようなことは違反になります。

◆有権者が、候補者へ陣中見舞いの酒や料理などを提供すること

◆選挙事務所に来た人に酒や料理などを提供すること

◆運動員や労務者に酒を提供すること

- 安楽寺町、田代外町住宅、田代大官町、平田町
- 16日(木) 本通町、古野町、南部団地、田代外町
- 20日(月) 曾根崎町

保健

パーキンソン病の講演と相談

パーキンソン病友の会福岡県支部では、国立療養所南九州病院神経内科・福永秀敏先生による講演「パーキンソン病の介護とケアシステム」や専門医・保健婦による個別相談会を行います。

パーキンソン病でお悩みの方とその家族の方などぜひご参加ください。参加無料。詳しくは同支部・中村徹(☎0

929222120)へ。
とき 十月十八日(土) 午後二時~四時半
ところ 久留米市勤労青少年ホーム

親子で楽しく遊ぶ「ぐんぐん教室」

保健センターでは、親子で楽しく遊び、同時に参加者同士の友だちづくりの場でもある「ぐんぐん教室(遊びの会)」を次のとおり開きます。

とき 十月十四日(火) 午前十時~十一時半

ところ 保健センター
対象 二歳児の親子
申し込み 保健センター(☎3650)へ。定員二十五組で締め切ります。

募集

親林交流隊員

市では森林作業を通して、森林の働きや林業への理解を深めてもらう「鳥栖市親林交流隊員」を募集します。詳しくは農林課林務畜産係(☎3564)へ。

応募資格 おおむね十八歳以上で市内在住の方
内容 植林、下刈り、枝打ち作業や森林、林業に関する

学習会など
期間 平成九年度から三年間
定員 五十人
申し込み 十月二十日までに申込書を農林課へ提出してください。用紙は同課に用意しています。

県営住宅入居者

鳥栖土木事務所では、県営住宅の入居申し込みを随時受け付けています。八月末の空き家状況は次のとおり。詳しくは同事務所建築課(☎4176)へ。

▽神辺Ⅱ 一種三戸2LK▽
麗Ⅱ 一種二戸2DK・4DK
▽宿町Ⅱ 一種十三戸2DK▽
古賀Ⅱ 一種六戸3K・3DK
▽鳥栖南部Ⅱ 一種六戸3LK・3DK

催し

テクノポリス特別講演会

(財)久留米・鳥栖地域技術振興センターでは、テクノポリス特別講演会を開きます。入場無料。詳しくは同センター(☎36060)へ。

とき 十月二十九日(水) 午後一時半

ところ 久留米リサーチセンタービル(久留米百年公園内)
内容 前名古屋大学教授・高原北雄氏「人類の技術と文化」▽人間国宝・今泉今右衛門氏「焼き物のこころ」

消防車等スケッチ大会と消火実演

鳥栖・三養基地区消防事務組合では、秋の火災予防運動として消防自動車などのスケッチ大会と消火実演を行います。詳しくは同組合(☎7996)へ。

とき 十月二十六日(日) 午前九時~正午(雨天の場合十一月二日に延期)

ところ 鳥栖・三養基地区消防署広場
参加資格 小学一・二・三年の児童(消火実演は同保護者と一般市民)

国際ボランティアの集い

鳥栖地区国際ボランティア貯金推進協議会と鳥栖郵便局などでは、国際ボランティアの集いを開きます。入場無料。

とき 十月十四日(火) 午後二時~四時
ところ サンメッセ鳥栖四階ホール
内容 海外援助団体(NGO)活動状況報告、吉木興業の歌謡漫談ショーほか

ご存じですか

10月は土地月間

一定面積以上の土地取り引きや取り引きの予約を行おうとするときは、取り引きの当事者が契約の六週間前までに土地の所在市町村に届け出ることが、国土利用計画法で義務づけられています。県では、適正な価格か、土地利用計画に適合しているかなどを審査し、場合によっては取り引きの中止や変更を勧告します。

詳しくは、県企画局地域振興課(☎0952-7034)または市企画課(☎3512)へ。

キネマDEスタジオム

ワールドに巨大スクリーン設置し映画上映

(財)鳥栖地域振興財団では、鳥栖スタジオムで、十月十日(祝)・十一日(土)の二日間午後六時から「キネマDEスタジオム」と名付けた映画上映会を開きます。

当日はワールドに足場を組み、九州一の巨大スクリーンを設置。映画館顔負けの迫力ある映像をメインスタンド

では、市街化区域Ⅱ二千平方m以上▽市街化調整区域Ⅱ五千平方m以上

働くあなたと家族を守る労働保険

十月は労働保険適用促進月間です。

労働保険(労災保険、雇用保険)の加入手続きはお済みでしょうか。労働保険は農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇っていればその事業主はすべて加入手続きをすることが義務づけられています。詳しくはハローワーク鳥栖(☎3108)へ。

赤い羽根・歳末たすけ あい募金にご協力を!

今年も赤い羽根共同募金運動が、十月一日から十二月三

から鑑賞できます。上映作品などは次のとおり。詳しくは同財団(鳥栖スタジオム内☎1360)へ。

上映作品 十日(祝)「となりのトトロ」「ジュマンジ」

▽十一日(土)「紅の豚」「ジュマンジ」

入場料 小学生三百円、中学生以上五百円

十一日まで「みんな一緒に生きていく」をスローガンに、全国一斉に行われます。

昨年度協力いただいた募金は、子供の遊び場の整備やボランティア活動などの事業に活用されています。市民の皆さんの募金へのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、共同募金会鳥栖市支会(市社会福祉協議会内☎3555)へ。

10月は中小企業勤労者財形制度普及促進月間

労働省では、十月を「中小企業勤労者財形制度普及促進月間」と定め、制度の導入促進を図ります。月間中には財形普及推進員が事業所を訪問し、財形制度について説明します。詳しくは、佐賀雇用促進センター(☎0952-9498)または佐賀労働基準局(☎0952-7155)へ。

全国道路標識週間

十月一日から七日までは市民のみなさんに道路標識の役割を知っていただき、道路標識などへの要望を生かす「全国道路標識週間」です。

問い合わせは佐賀県道路課維持舗装係(☎0952-7156)へ。

悩みごと相談

市社会福祉協議会ではいろいろな悩みごとの相談を受けています。ひとりでは悩まず、お気軽にお問い合わせください。なお、電話での相談も受けています。相談日などは次のとおり。時間は午前九時半～午後三時半(ただし、生活福祉相談は午前十時～正午)。

詳しくは市社会福祉協議会(☎3455)へ。

相談名	相談日	相談内容
婦人相談	毎週月曜日	女性に関する一般的な悩み
子育て相談	火曜日	育児、しつけなど
心配ごと相談	水曜日	生計、住宅、離婚、財産問題など(第2水曜日は市役所)
健康相談	木曜日	健康に関すること
生活福祉相談	金曜日	心身障害者の悩み

行政相談所を開設

十月十三日からの行政相談週間にちなみ「巡回行政相談

所」を次のとおり開設。相談を受けるのは行政相談委員の石橋哲朗さん(河内町)と岡本盛治さん(曾根崎町)です。年金や保険、道路、税金、農地、登記、騒音、悪臭など行政一般についてお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談時間は午前九時半～正午(ただし、鳥栖北公民館は午後一時～三時半)。詳しくは生活環境課市民相談係(☎

交通安全・博覧会入賞おめでとう

市が募集した交通安全、河川浄化のポスターコンクールの入賞者が次のとおり決まりました(敬称略)。

これらの入賞作品は十月八日(水)まで、市役所市民コーナーに展示します。ぜひご覧ください。

●交通安全ポスター【応募総数百五十三点】一等Ⅱ中山寛之(麓小五年)▽二等Ⅱひらかたえりな(基里小二年)▽今泉美穂(鳥栖小六年)▽三等Ⅱ石橋沙依(旭小六年)▽井本裕太(若葉小三年)▽井辺みずほ(基里小六年)▽入賞Ⅱふくだたいせい(基里小一年)▽町田茉莉(鳥栖小六年)▽土師宏美(同)▽高原紗織里(同五年)▽河野彩(同二年)▽青木重浩(若葉

☎3576)へ。

とき	ところ	担当
13日(日)	田代公民館	石橋
14日(月)	麓公民館	〃
16日(水)	鳥栖公民館	岡本
17日(金)	旭公民館	〃
18日(土)	基里公民館	〃
〃	鳥栖北公民館	石橋

10月19日(日) 午前9時 市民健康福祉まつり

「めざせ！健康 ひろげ よう！ふれあいの心」をテーマに、健康、医療、福祉が一体となって開くイベント「第十三回市民健康福祉まつり」が十月十九日(日)午前九時から市民公園一帯で開かれます。

九時からのオープニングでは健康家庭、習字コンクールの入賞者を表彰。十時からは市民文化会館で老人福祉大会、中央公民館でふれあいコンサート、屋外のテントでは市と市内ボランティアグループなど七十団体による健康や福祉に関する展示、販売、相談、実演、バザーなど各種の催しがスタートします。

ほかにも大綱引き大会や魚のつかみどり、ニュースポーツ紹介、一輪車体験、さがせ

ドラゴンカードなど、多くのイベントが予定されています。

健康と福祉をメインテーマ

おかげサンメッセ鳥栖2周年 さまで



に内容を一層充実した市民健康福祉まつりに家族揃っておいでください。

なお、当日は習字コンクールの入賞作品を市民文化会館ホワイエに、十月二十一日から二十六日までは市立図書館一階に展示します。

サンメッセ鳥栖は平成七年十月一日オープン以来、おかげさまで二周年を迎えました。

利用者も増加の一途をたどっていますが「まだサンメッセに行っていない」「どこにあるかも知らない」という方もいます。

サンメッセ鳥栖は、JR鳥栖駅のすぐ東隣、鳥栖スタジアムの北側にある六階建ての近代的な建物。情報や

■第11回麓矯正展

10月25日(土)26日(日)午前9時半～午後3時半、麓刑務所。矯正教育の紹介ほか、全国の刑務所で制作したタンス、食器棚、靴、民芸品などの展示即売やバザーを行います。詳しくは麓刑務所処遇部企画部門(☎39196)へ。

■鳥栖子ども劇場92回例会「ピアニャン」

10月10日(祝)午後6時半、市民体育館。歌や踊りもある楽しい舞台劇です。劇団道化。会員制で月会費1,000円(入会金200円)。当日の入会もできます。詳しくは鳥栖子ども劇場(☎7415)へ。

■行政手続無料相談会

10月7日(火)午前10時～午後4時、市役所1階第1会議室。行政書士による無料相談会を開きます。秘密厳守。相談内容は①相続・遺言・贈与②交通事故③会社設立・変更一など。詳しくは佐賀県行政書士会(☎0952242669)へ。

■久留米高専学校説明会

10月25日(土)午後1時～5時、久留米高専講堂。中学3年生と保護者、先生を対象に学校説明会を開きます。内容は①同校の特色・各学科の紹介②入試日程の説明③個別相談一など。詳しくは同校学生課(☎9316)へ。

■紅葉登山会員募集

10月19日(日)午前7時、市役所出発。九重稲星山(1,774m)に登ります。会費は大人4,000円、子供2,500円。申し込みは市山岳連盟・西依政雄(市水道課☎3539)へ。

■緑のオーナー募集

スギやヒノキなどを国と共同で育てる緑のオーナーを募集中。対象森林は朝倉郡小石原村。詳しくは大分西部営林署(☎0973232161)へ。

サンメッセ鳥栖は平成七年十月一日オープン以来、おかげさまで二周年を迎えました。利用者も増加の一途をたどっていますが「まだサンメッセに行っていない」「どこにあるかも知らない」という方もいます。

一度、サンメッセへ出かけてみてはいかがですか。きつと新しい発見があることでしょう。

日・三十一日の両日、県内外から百六十人が参加して中央公民館で開かれました。その結果は次のとおり(敬称略。市内在住者のみ)。

なお、本選は十月十二日(日)午前十時から市民文化会館で行われます。入場料五百円。詳しくは、市民文化会館(☎3645)またはコンクール実行委員会(☎7062)へ。

予選通過者【小学一・二年生の部】原百合菜(鳥栖小) 【小学五・六年生の部】野下茉莉子(基里小) 【中学生の部】山田紘子(鳥栖西中) 【高校生の部】鈴木めぐみ(久留米信愛女学院高) 斎藤紗希子(東明館高)

奨励賞【小学三・四年生の部】

【中学生の部】天本三香子(田代中) 【高校生の部】古賀真由美(鳥栖高) 塚本絵美(佐賀北高)

高年齢者就職相談室(市役所市民課横)では高年齢者への職業紹介や雇用相談などを行っており、現在企業から次のような求人申し込みがあつてあります。詳しくは同相談室(☎3556)へ。

◎警備員(市内)：男20～63歳、16万3千～18万5千円
◎倉庫作業員(北茂安町)：男50～60歳、14万7千～16万円
◎一般作業員(幸津町)：女18～57歳、11万800～12万1千円
◎清掃員(江島町)：女20～60歳、時給600～700円
◎一般事務員(藤本町)：性別不問20～65歳、7万5千～9000円
◎清掃員(本鳥栖町)：性別不問20～60歳、時給730～9000円

高年齢者就職情報



成長楽しみな中村選手



今回は、巧みなドリブルからのスルーパスには定評がある背番号15番・中村伸選手をご紹介します。

中村選手は大阪府交野市出身の二十三歳。同志社大学を卒業と同時にサガン鳥栖に入団しました。

大学時代は二年生から四年生までの三年間、全国大学生選抜チームの一員に選ばれ、ブラジルやフランスなどへの海外遠征も数多く経験しています。

「最初はJリーグのチームからも誘いがあっていましたが、チームの事情でキャンセルになって。でも、プロになると決めていたので、サガン鳥栖がセレクションをするのを知って、早速受けることにしました」

今では、レギュラーを獲得。フィールド狭しと動き回り、チームになくってはならない存在になりました。

そんな中村選手の私生活はというと、現在佐賀市内のアパートに一人暮らしで、食事はできる限り自炊。「外食だとどうしても肉中心になってしまいうんで、試合への影響も考えて、自分で魚類など和食中心に作っています」と自己管理にも気を配ります。

「たまの休みは寝ていることが多いんですが、息抜きに温泉に行ったり、街中をぶらぶらすることもあります」。

この前はチームメイトの塚本、米山両選手に誘われてゴルフの打ちっ放しにもいったそうです。

両親も大阪から幾度と無くスタジアムに足を運びます。「両親の出身が鹿児島なので、親戚も鹿児島から応援に来てくれます。両親に旅費ぐらい出してやればいいんですが」と負けず嫌いでポーカーフェイス気取りという浪速っ子は両親への気遣いを見せます。

試合では大森選手とともに二枚ボールチを果たす中村選手。「ポジションニングや中盤のバランスを考えながらプレーすることを心がけています」。

「スタジアムを初めて見た時はそのすばらしさに度肝を抜かれました。ここでサポーターにあれだけ応援してもらおうと普段以上の力が出せるし、励みになります。サポーターのみんなには信じて見に来てほしいですね」

プロとしてスタートを切ったばかりの中村選手。これからの成長が楽しみです。

中世山城と筑紫氏

Vol64 筑紫家臣団 その四

引き続き家臣を紹介します。許斐九郎右衛門、許斐孫右衛門、許斐助左衛門、許斐庄五郎、許斐六左衛門、許斐七兵衛、許斐五郎兵衛、佐野四郎左衛門（弓削新左衛門弟）、佐山三郎衛門（筑紫四郎衛門弟）、佐々測理右衛門、佐々測孫作、坂井段介、坂井久介、佐藤太兵衛、坂田甚左衛門、才田八兵衛、篠楯之丸、下川忠兵衛、柴田助左衛門（市兵衛弟）、柴田彦次郎、島鎮慶、島平右衛門、陣内隼人、陣内九郎左衛門、陣内源右衛門。

これら家臣名のうち「許斐」は

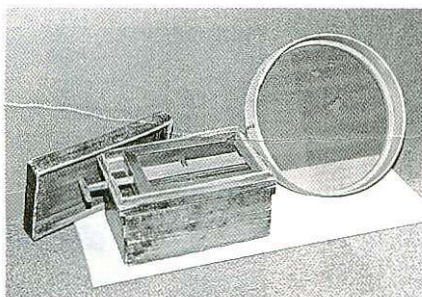
「このみ」と読み、現在久留米市にその姓が残っています。「許斐」氏は中世宗像大宮司家の一族で、許斐岳城を居城としていました。天正六年、筑紫広門は宗像氏貞と起請文を取り交わし盟約を結んでいるところから、この「許斐」は宗像氏系の家臣かとも思われます。

地元の姓としては「才田」があります。この「才田」は筑紫氏の「城数の覚え」の中に、夜須郡中牟田の城主「才田丹後守」とあるところから、元々夜須方面に本拠のあった家臣かと考えられます。



筑紫家の重臣・鳥家が大胆那をつとめた神辺町徳昌寺

「鳥」は広門の代、親子二代にわたって家老職を勤めた重臣で、広門幼少のころは筑紫家の柱石として活躍したといわれています。また、神辺町徳昌寺の大胆那であったことが知られています。



粉末を均一にするのに用いられた丸篩と箱篩（中富記念くすり博物館収蔵）

丸篩も箱篩も薬を製造する際に、粉末を均一にする役割を果たしました。

丸篩は、田代では「シイノ」と

呼ばれるものと「フルイ」と呼ばれるものがありました。

シイノ（丸形）は木製で目の細かい鉄製の網が張られており、細かい粉末をふるうことができま

す。一方、フルイ（丸形）は竹や木で目の粗い網が張られ、比較的大まかな粒子の選別に使われたものと考えられます。

また、箱篩（箱形）は田代では別名「ゴトゴト」と呼ばれ、非常に細かい粉末をふるうものです。

箱篩は、一般的には茶道の抹茶ふるいの道具として使われますが、製薬用の箱篩は抹茶用に比べサイズが大きいのが特徴。ちなみにシイノは直径四二cm、高さ八・五cm、ゴトゴトは縦二四・五cm、横四〇cm、高さ二三cmです。

消えゆく民具

【売薬用具編】

VOL92 ● 丸篩・箱篩

有馬藩の流れくむ農具製作所

①印として知られる窪田農具製作所は、現経営者の窪田靖夫さん（69歳）の祖父が明治二十年代、曾根崎町に創業。それまでは旧有馬藩のお抱え鍛冶として、江戸中期から久留米で農具や家庭用刃物を作っていました。

産しています。大まかに鉄づくりは、鋼（はがね）と軟鉄を溶接した後、プレス機で圧延。それを鉄の形に裁断、たたきながら成形し、焼き入れや研磨の後、柄の取り付け金具を付けて金属部分の出来上がり。

像・飯塚から八代、日田、神埼までの金物店や農協、ホームセンター。鉄一つをみても地方によってその形、サイズはまちまちでその種類は百種近くに及びます。平鉄の幅は鳥栖市近郊でも鳥栖、田代、基里地区は四寸五分、基山は四寸八分、中原は四寸三分といった具合。このほか鉄の柄も地方によって異なるので、店にはその地方で昔から使われているものを主に卸しています。

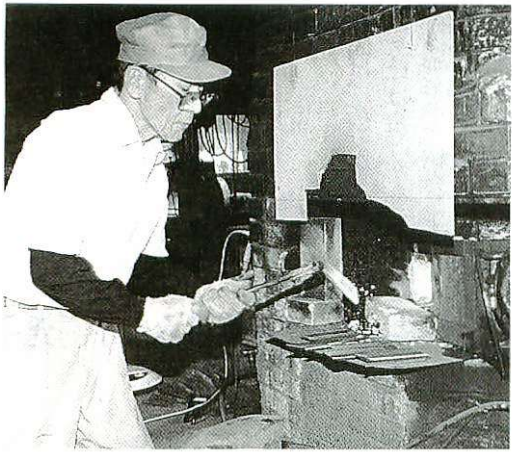
この工場では昭和五十五年にプレス機を導入。一人一日当たりの生産量がそれまでの五〜六本から三千〜四千本に急増しました。窪田さんは「今度は鎌の研磨機を導入し、さらに生産性を上げたいですね」と意欲を見せます。

百六十五平方mほどの工場には、加熱炉、プレス機、ハンマーなどの機械が所狭しと並び、靖夫さんと妻、二人の息子と熟練工の計五人が作業に従事。年間で鉄約一万本、鎌四〜五千本、包丁三〜四千本を製造するほか、小刀や竹割り包丁など注文に応じて生

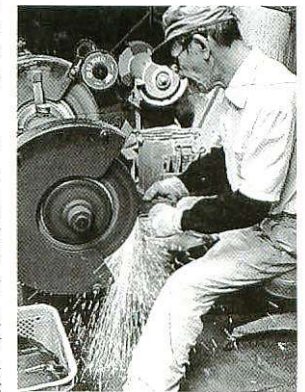
入れ後は鉄に粘性を持たせ刃こぼれを防ぐため、二百度まで再加熱。こうしてできた金属部分に、熊本県鹿央町や八女市で作られたカシヤシイの「柄」に楔を打ちつけ、完成品にして出荷しています。

また、時代とともに形や材質も変わってきました。以前はこまめに草刈りをしたので、鎌の厚みは〇・八mmで十分でしたが、最近では伸びた草を一度に刈るため、それに耐えるよう一・〇mmに。また、一般に軟鉄で作られる鎌や包丁の胴の部分も、最近では錆に強いステンレスが多く使われるようになりました。

一方、材料の鉄は大阪の間屋から。ひと口に鉄といってもその硬度や粘性など性質はさまざまで、ここで使用して



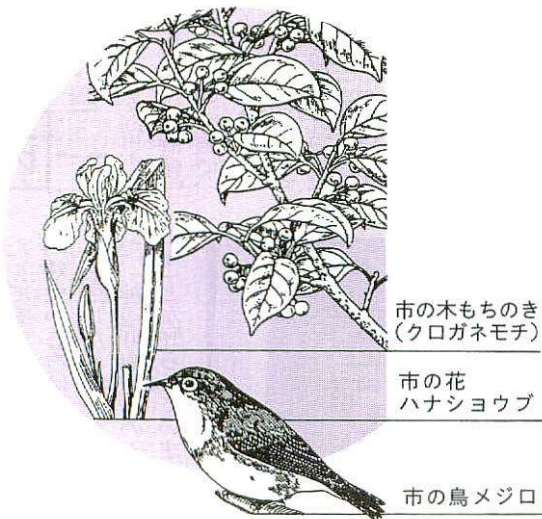
高温炉での加熱と成形を繰り返す窪田さん



火花が飛び散る包丁の研磨

DISCOVER TOSU ふるさと再発見

Vol. 24



市の木もちのき
(クロガネモチ)

市の花
ハナシヨウブ

市の鳥メジロ

人	□	平成9年9月1日現在	() 内は前月比
総数	男	女	世帯数
57,742(+112)	27,787(+77)	29,955(+35)	18,953(+39)

10月の納税
市県民税(3期分) 納期限●10月31日
国民健康保険税(5期分)

水道の修繕
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

「市報とす」は再生紙を使用しています